

《令和8年第3回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【6名6件】

〔令和8年9月8日整理・大空町議会事務局〕

質問日	順	質問者	質問事項	頁
9月15日 (火曜日)	1	原本 哲己 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和8年9月3日 午前10時44分	1. 市街地集落の維持・存続について	1
	2	上地 史隆 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和8年9月3日 午後5時11分	1. 身寄りのない高齢者のサポートについて	2
	3	仲西 政克 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和8年9月7日 午後1時18分	1. 観光振興と地域経済の活性化について	3
	4	大泉 知功 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和8年9月7日 午後5時8分	1. 今後の地域公共交通施策について	4
	5	鈴木 秀之 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和8年9月8日 午前11時15分	1. 住民の自治活動を支える体制づくりについて	5
	6	福田 淳一 議員 (質問時間 30分) 質問受付： 令和8年9月8日 午後0時16分	1. 地域スポーツの振興について	6

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 市街地集落の維持・存続について	大空町が誕生して20年が経過しました。 合併当時8,500人以上いた人口は、現在約6,200人にまで減少し、将来の存続が危惧される状態になりつつあるとも言われております。 両市街地区において、閉店またはシャッターの降ろされた店舗等が目立ち、寂しい街並みとなってきました。これらのことから、次の項目について伺います。 1 両市街地区の人口及び高齢化率は、合併当時と比べて、どの様に推移していますか 2 移住・定住対策の現状と今後の目指すところは何処ですか 3 近い将来、特に集落としての維持が厳しくなると思われる東藻琴地区に新たな政策の必要性を感じていますが、何かお考えが有れば伺います。	町 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 身寄りのない高齢者のサポートについて	頼れる親族などの身寄りがないことにより、日常生活や入退院、死後の手続き等の支援を受けることが難しい単身の高齢者が急増しており、社会的な課題として深刻化しています。 これらの課題に対応するため、身寄りのない高齢者の支援策を盛り込んだ、社会福祉法等の一部を改正する法律が6月19日に国会で成立しました。 大空町も身寄りのない高齢者が安心して暮らし続けることが出来るよう、取り組んでいく必要があると思いますが、町の現状と今後の方針について伺います。 1 単身高齢者や家族との連絡が困難な高齢者の人数・状況を把握しているのか。 2 身寄りのない高齢者等が亡くなった際の死後事務について課題となっているが、町の現状はどのようになっているのか。	町 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 観光振興と地域経済の活性化について	昨年の女満別空港の利用客は84万人以上となり、新型コロナウイルス感染症流行前の水準まで回復してきました。来年2月からは大阪伊丹空港との運航も始まり、今後、女満別空港の利用客はさらに増加することが予想されます。 また、今年の8月には、女満別空港周辺のひまわり畑が満開を迎え、多くの観光客がひまわりと飛行機を背景に写真を撮っていました。大空町の夏の観光スポットとして、とても素晴らしいものだと思います。 一方で、こうした観光スポットを目的に本町を訪れた観光客が、町内に立ち寄り、実際の消費に繋がっているのかという点については、疑問を感じています。 メルヘンの丘についても、女満別方面から網走方面へ向かう際に、道の駅を通り過ぎた所にあります。多くの観光客が写真を撮った後、そのまま網走方面へ向かってしまうようにも感じられ、折角本町を訪れていただいた観光客を、町内の店舗や施設へ呼び込むことができていないのではないかと思います。 そこで、大空町を訪れる観光客に、いかに町内の店舗や施設に立ち寄ってもらい、町内で消費してもらうかという観点から、次の2点について伺います。 1 飛行場のひまわり畑には、種代や肥料代など、年間どの程度の運営経費がかかっていますか。 2 多くの観光客が本町を訪れていますが、町内で消費してもらうため、現在どのような取り組みを行っていますか。また、今後、新たな仕掛けや取り組み、アイデアなど検討していることはありますか。	町 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 今後の地域公共交通施策について	本町において「大空町地域公共交通会議」が発足し、持続可能な公共交通網の維持に向けた議論が始まったことは、大変意義深い一歩であると受け止めています。 この会議が、高齢者など日々の移動に不便を感じている町民の期待に応えるものとなるよう、実効性とスピード感のある運営が求められます。 そこで、会議の今後の方向性と、本町の公共交通の未来像について、以下の2点について伺います。 1 地域公共交通会議発足後における会議の内容について 2 具体的な施策化へのスケジュールと方針について	町 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 住民の自治活動を支える体制づくりについて	自然災害への日頃からの備えとして、地域住民の自助・共助・行政の公助の調整は、地方自治体が持続可能なまちづくりを進める上で重要な課題です。 住民自治を支える施策の充実が必要との観点から次の項目について伺います。 1 自主防災組織活動の現状と今後の活動支援について (1) 自主防災組織の組織状況と活動内容及び支援の現状を伺います。 (2) 地域の安心安全を支える住民自治組織の充実に関し、今後の支援充実について見解を伺います。 2 地域文化、郷土の歴史文化継承活動支援について (1) 「藻琴山と七十年豊かな未来」と刻まれた石碑が東藻琴神社境内にあります。旧東藻琴村の開基七十年を記念したタイムカプセル埋設事業の碑です。 昭和52年（1977年）11月6日に埋設、50年後の2027年11月6日開封公開するとなっています。 地域の人々の暮らし・生活史を伝え確認する活動は地域の人々の心の和を結ぶ活動につながります。 住民と共に対応を協議し、準備を進める時期を迎えています。どのような対応を考えておられるのか伺います。 3 住民の地域活動を支援する体制の充実について (1) 令和5年12月に一般質問した「国の制度を活用し財源確保をした地域自治活動策」の一つである総務省・集落支援員制度の活用について、その後の検討状況を伺います。 「人口減少時代の地域コミュニティ政策をどう進めるのか」新総合計画策定後の令和9年度ソフト事業の要として、地域の住民活動の伴走型支援体制の充実について町長の見解を伺います。	町 長

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問相手
1. 地域スポーツの振興について	大空町のスポーツは、スポーツ協会が補助金の申請や指導者資格の取得に向けた連絡調整などを担い、町民組織の中で有志の方が会長を務め、事務局についても役場OBの方などが引き継ぎながら、無報酬で運営されているものと認識しています。 そのため、これまでの活動を継続するだけでなく、人口減少やスポーツ離れなどの状況を踏まえ、今後の地域スポーツの振興・普及に向けた新たな役割が求められているのではないかと感じています。 今後、中学校部活動の地域移行など、地域展開を考えていく中で、スポーツ協会など地域の活動を担う組織の充実を図る観点から、体制の充実・強化を図る必要があるのではないかと考えますが、見解を伺います。 1 スポーツ協会との連携の現状と、今後の在り方について 2 人口減少やスポーツ離れが進む中で、地域スポーツの必要性をどのように捉え、今後どのような形で充実・発展させていくのか	教育長